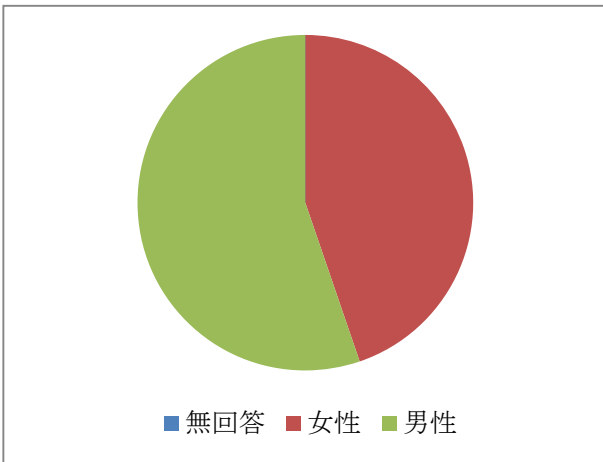
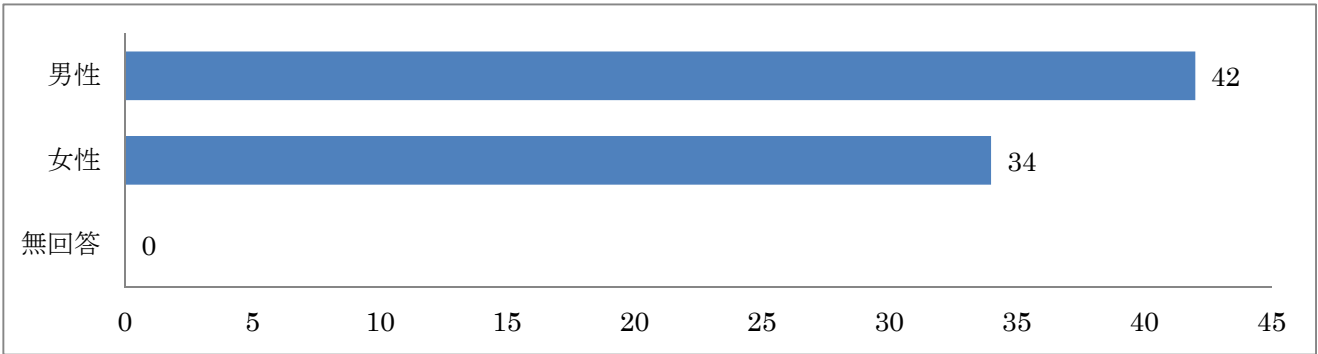


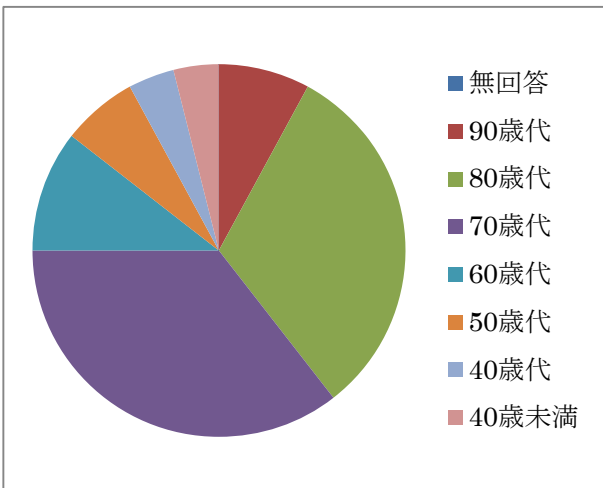
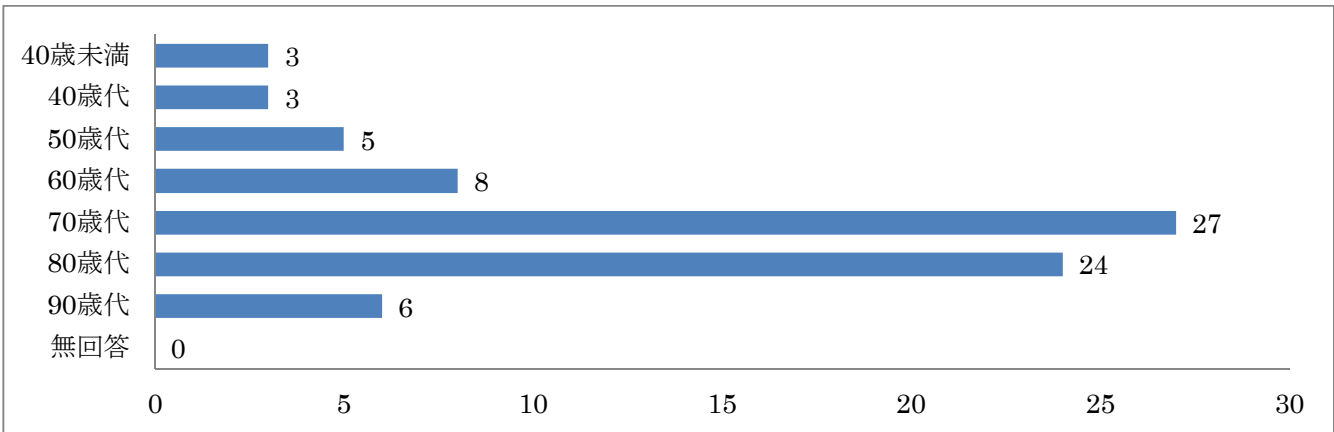
満足度アンケート結果 回収率：76/100=76%

対象：ご利用者様

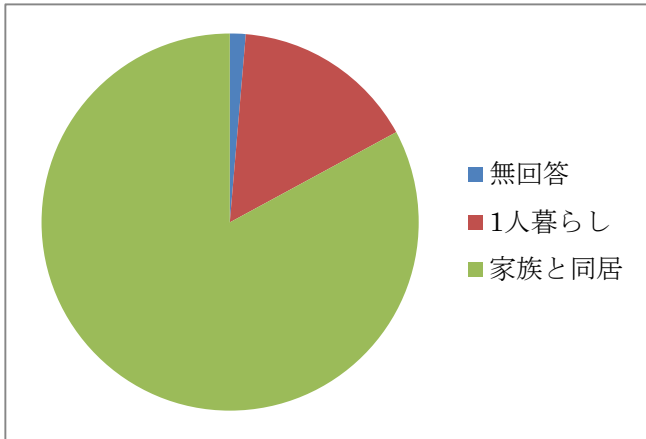
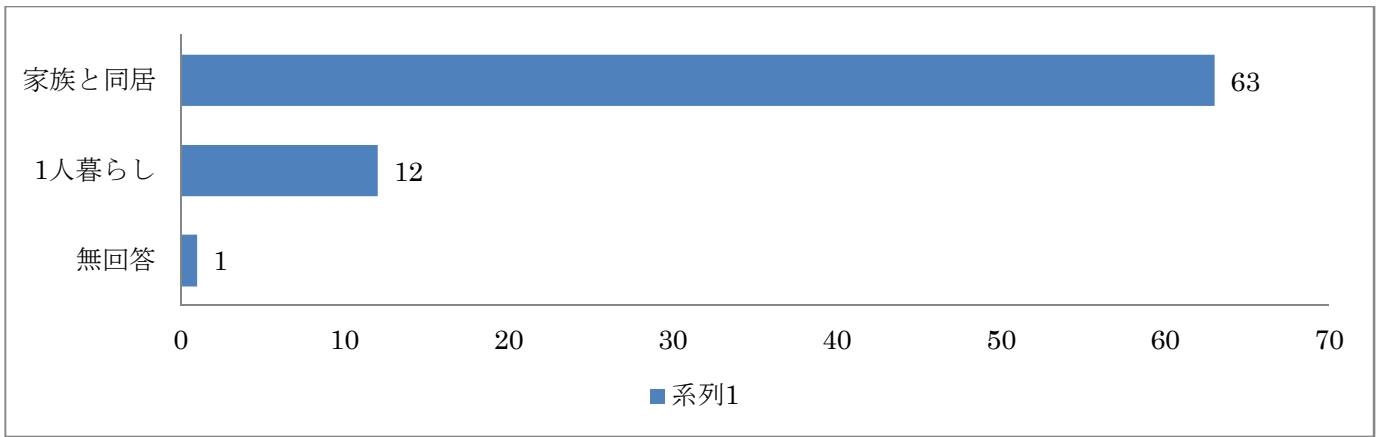
1. ご利用者様の性別は



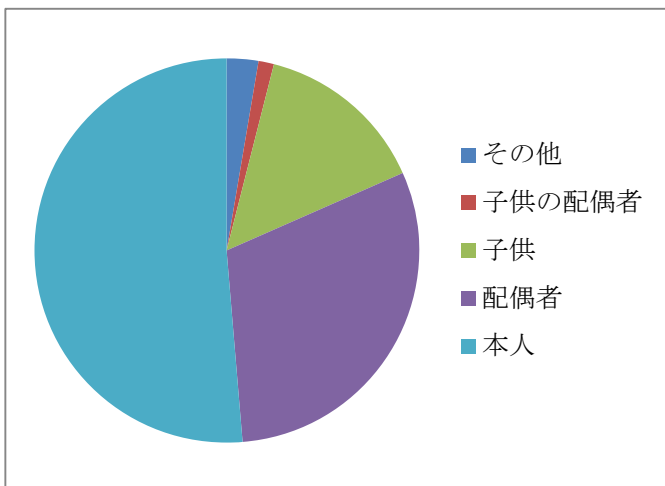
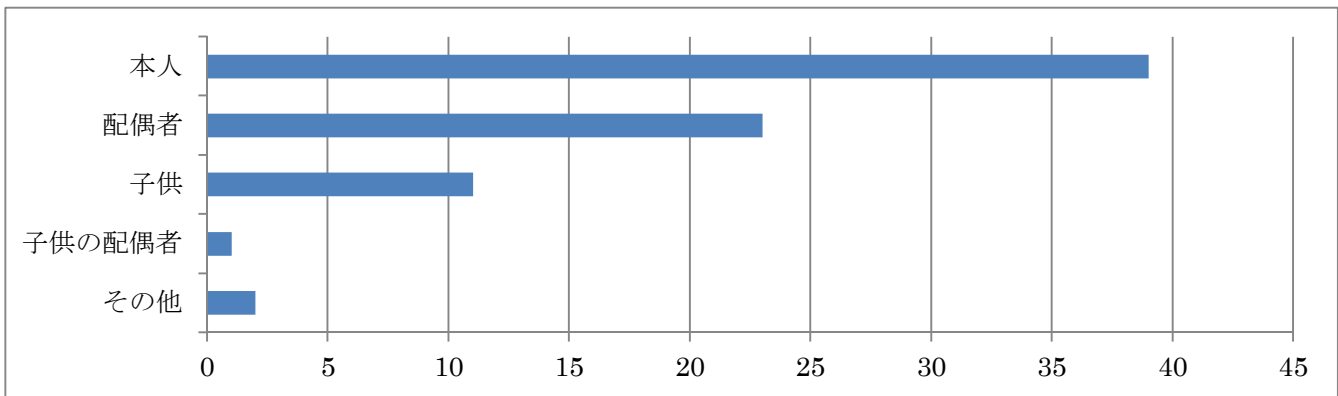
2. ご利用者様の年齢は



### 3. 家族構成は



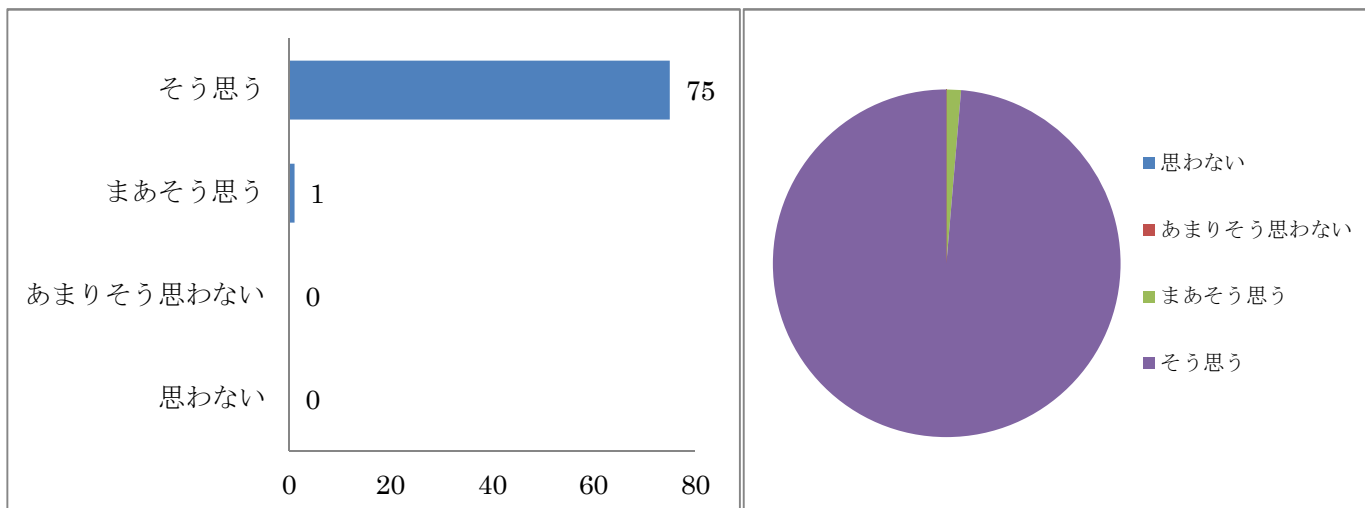
### 4. 回答者は



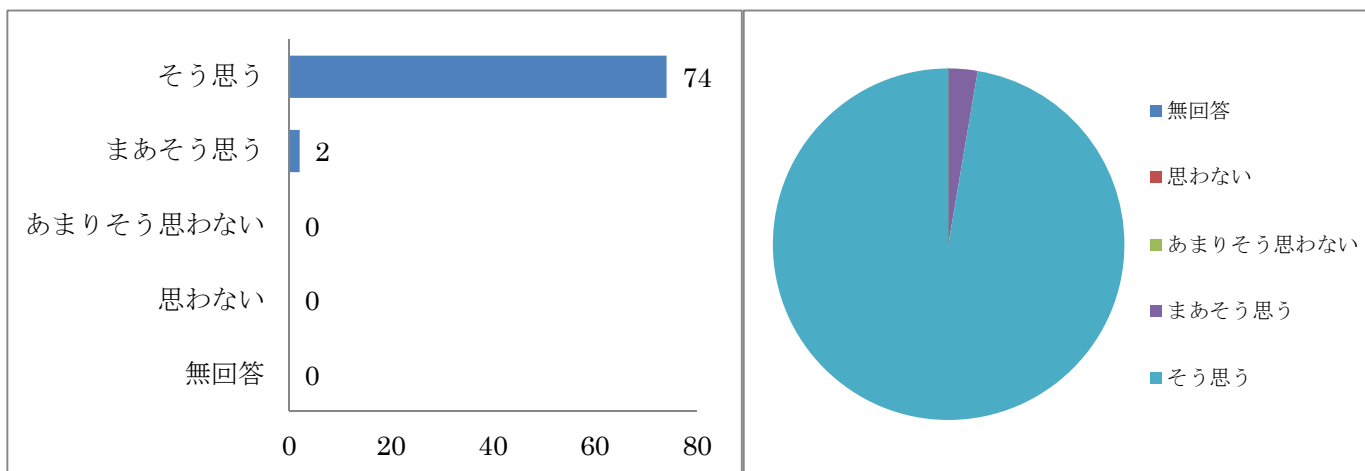
◆訪問看護（リハビリ）サービスの内容について、質問します。

問1 看護師やリハビリ療法士から受けているサービスについてお聞きします

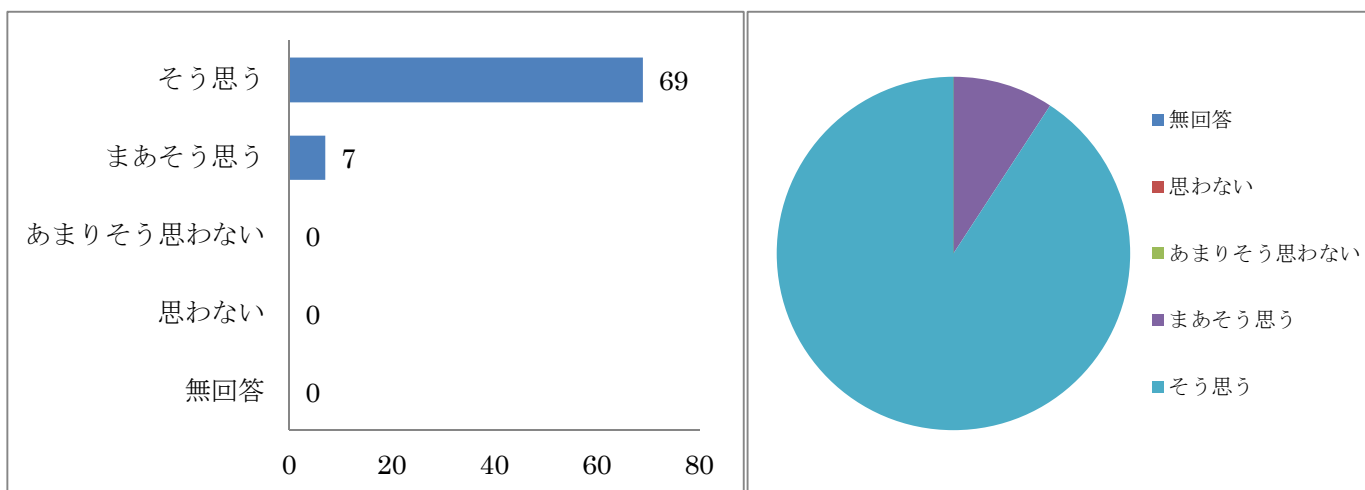
1) 予定の時間に訪問していますか



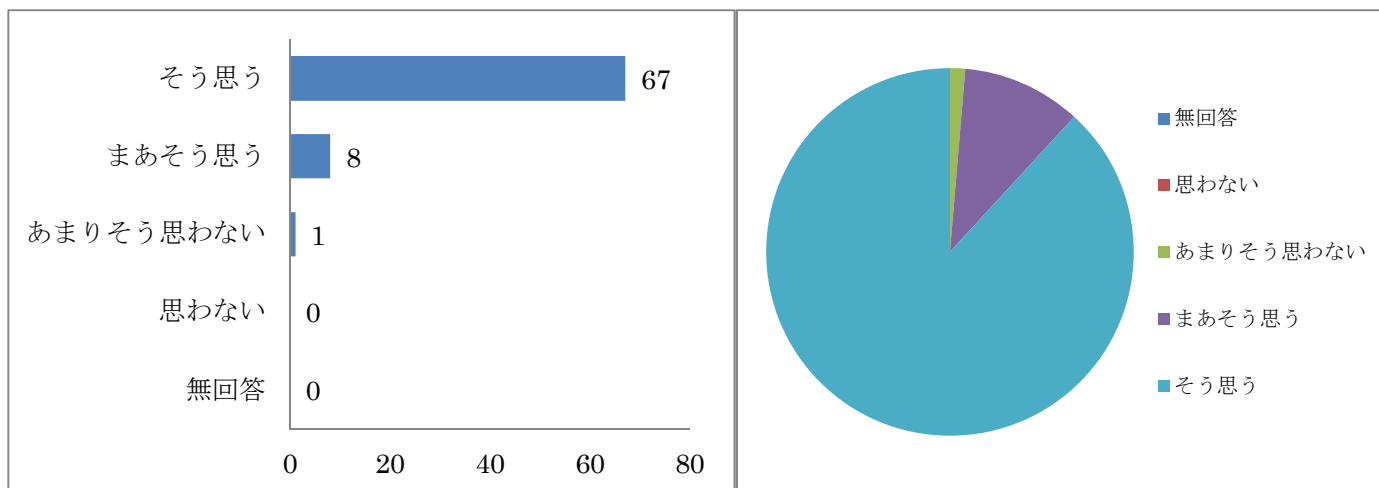
2) 言葉遣いや身なり、態度はきちんとしていますか



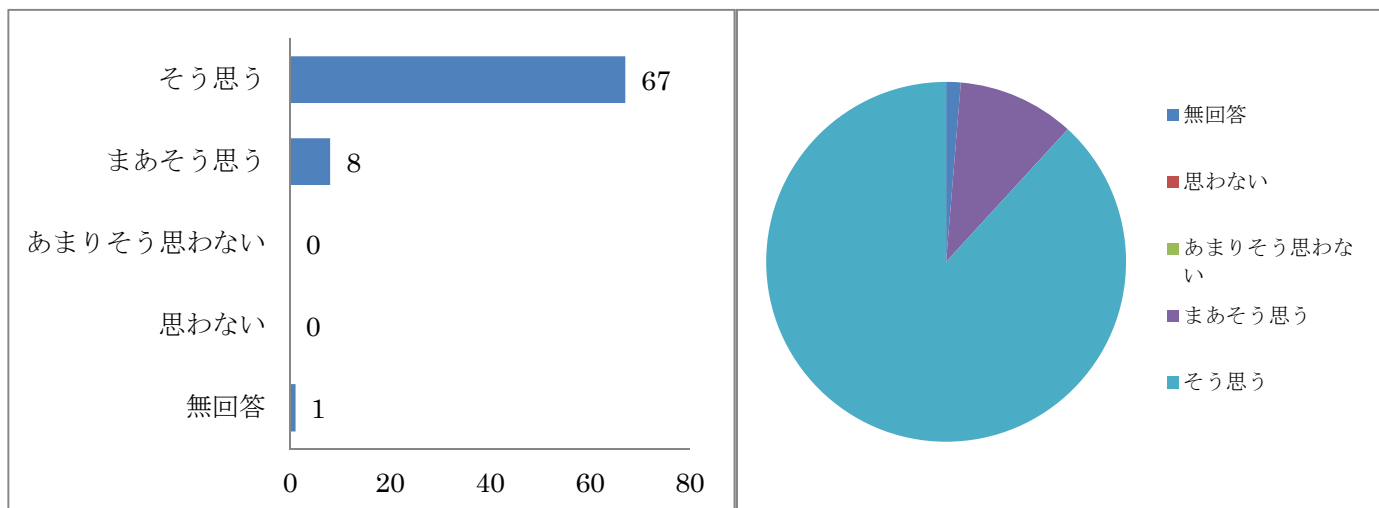
3) 看護・リハビリは体調や気分などを見て適切な指導を行っていますか



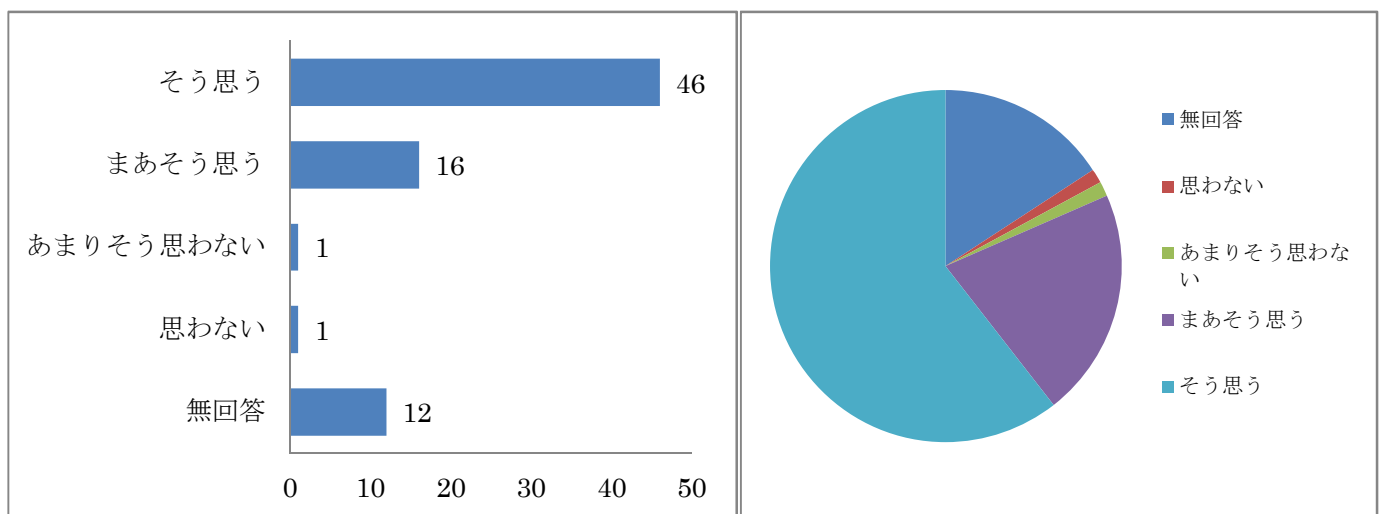
4) ケアやりハビリをする前に十分な説明をしていますか



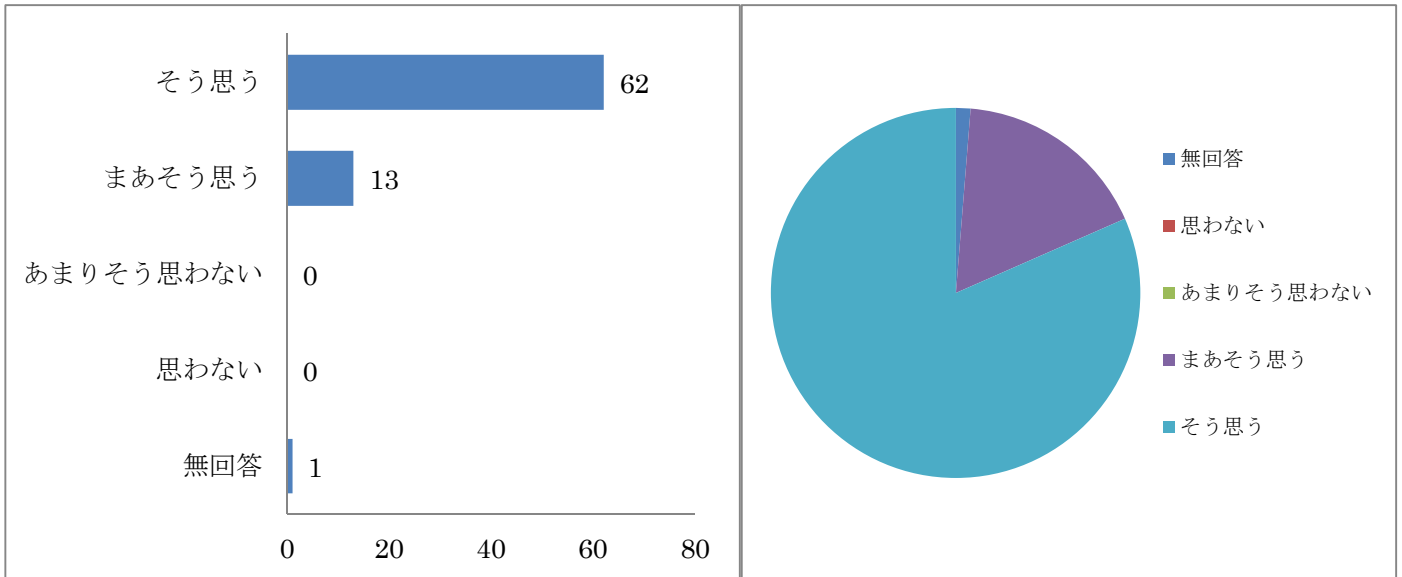
5) 本人や家族の話をよく聞いていますか



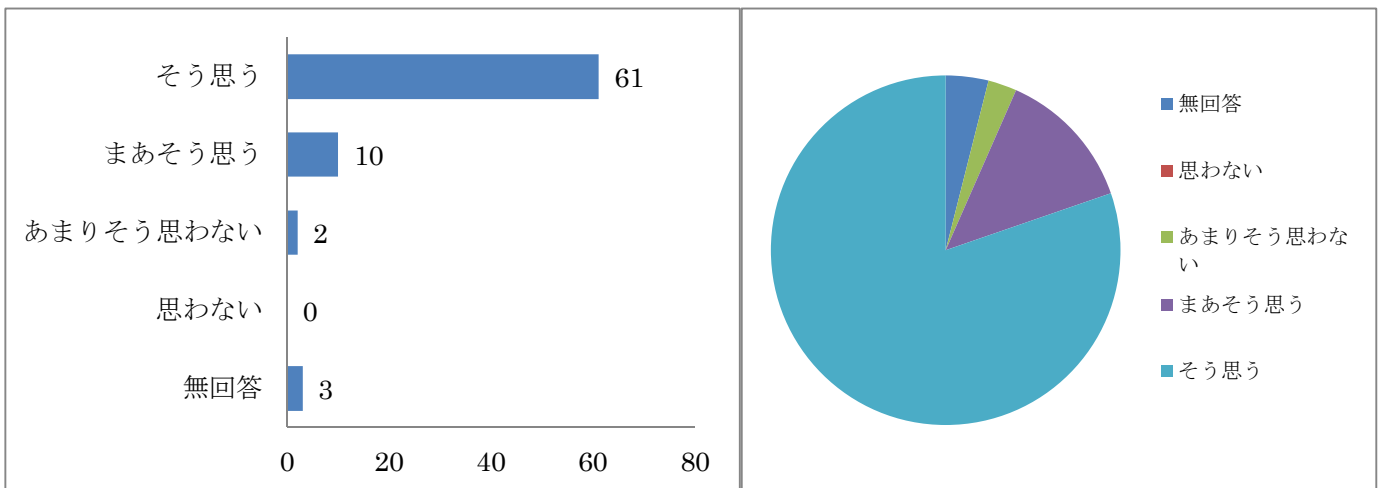
6) ご家族の健康にも配慮がありますか (ご家族と同居の方のみお答えください)



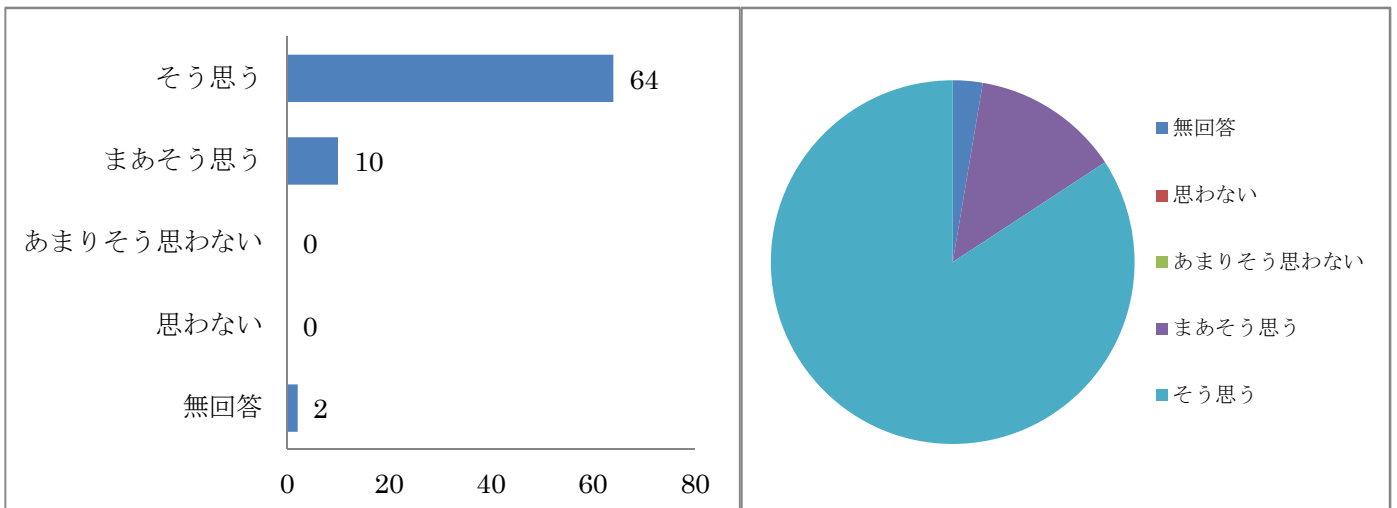
7) スタッフの技術や知識に満足していますか



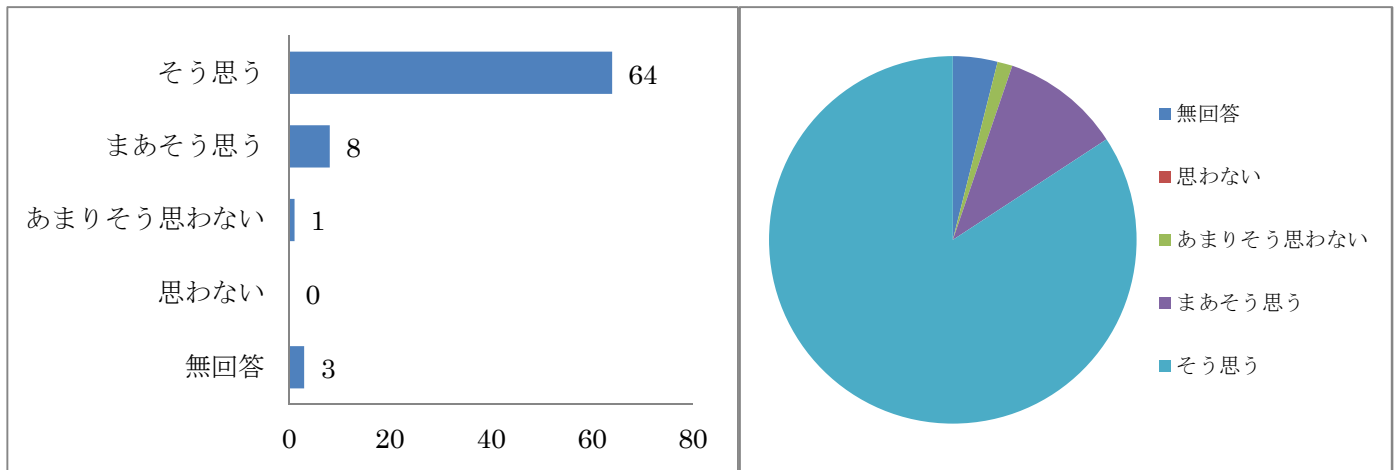
8) サービスの時間はちょうどいいですか



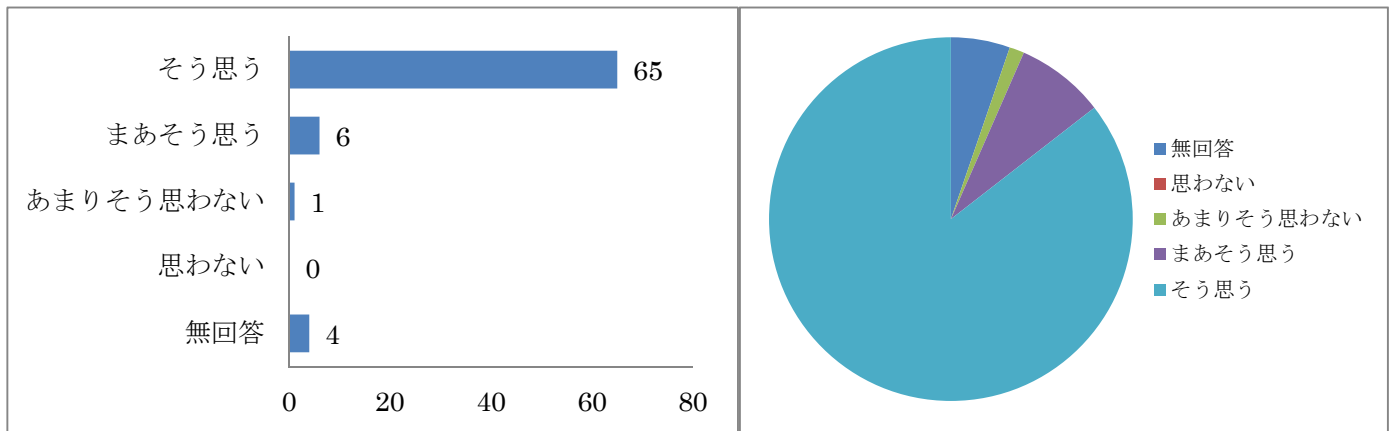
9) 依頼したことはきちんと守ってくれますか



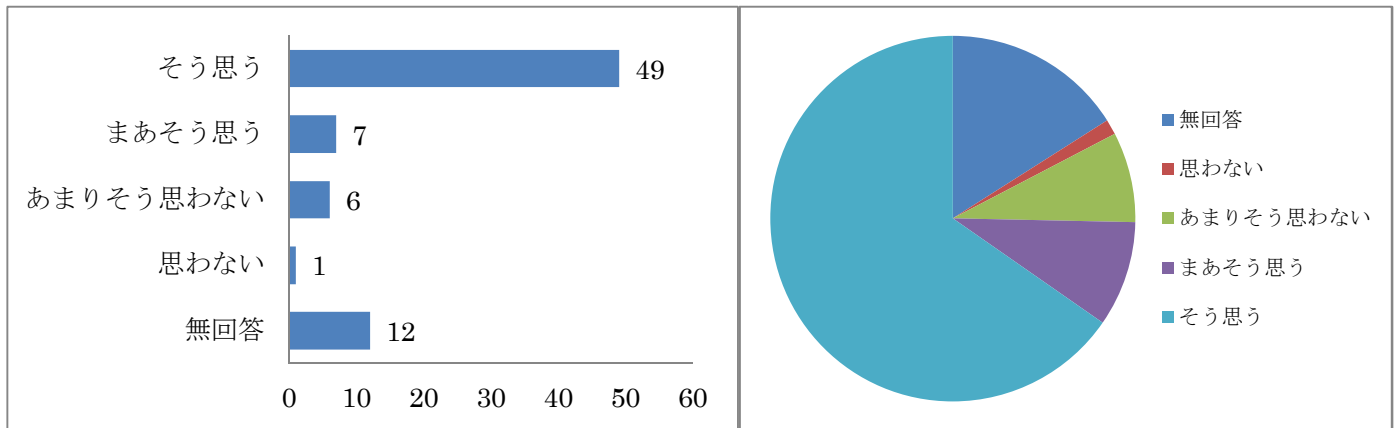
10) 苦情や不満に対して、訪問スタッフはきちんと対応や回答をしていますか



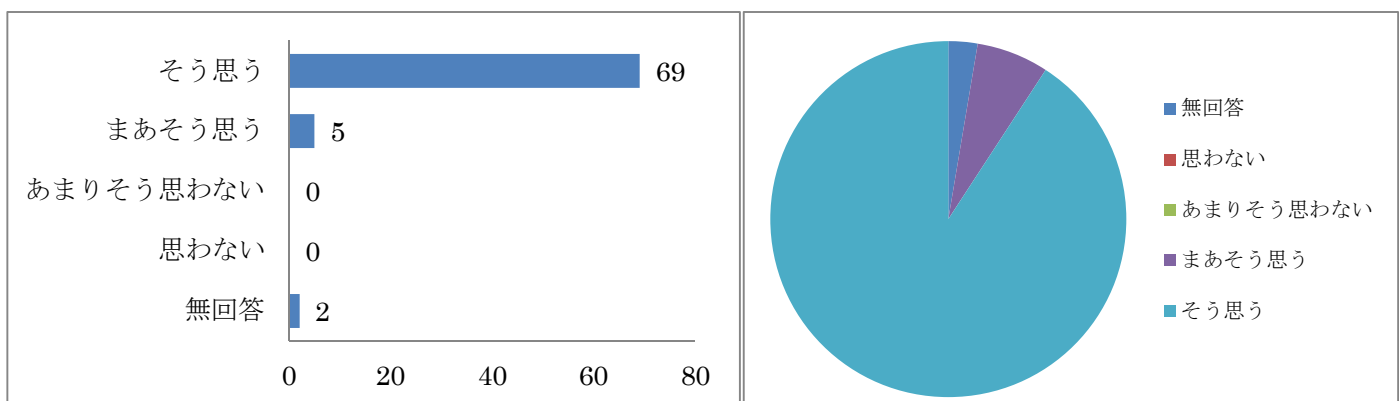
11) 必要時、関係機関（医師やケアマネージャー等）へ連絡をとってくれますか



12) 看護師が訪問するようになり満足していますか



問2 当ステーションを続けて利用したいですか



当ステーションに対する要望がありましたら、自由にお書きください

#### お褒めの言葉

- ・いつも一生懸命リハビリして下さりありがたく思っています、これからもよろしくお願ひします。
- ・いつも親切丁寧で分からないことなども分かりやすく教えて頂き感謝しております。
- ・いつも本人が嫌がるようなときでも上手に対応して下さり感謝しています。
- ・時々私が息子のことを話すのがわかりやすく説明して下さり安心しています。みなさん親切な方ばかりですね。従来主治医に必要時往診・指導を受けています。このような制度になったことを主治医に報告すべきですか？
- ・訪問看護、リハビリをお願いしてからずいぶん体力が付き意欲が出てきたのでとても喜んでます。今後ともよろしくお願ひします。
- ・先生はよく年寄り話を聞いて下さり、良きアドバイスをして下さり大変うれしく思っています。感謝しています。
- ・不安なことを聞いてくれ嬉しい。元気になる。
- ・色々と歩行のアドバイスをいただいたり、手すりや車の乗り方の練習はなかなか外に出たくないと思ってしまうので日頃家族としていい手立てはないかと考えていたところでした。なので、とてもここの支援サービスには丁寧で感謝しております。
- ・いつも的確な指摘をいただきありがとうございます。ケアマネとのコミュニケーションが一方通行になり心配をかけたが今後気をつけていこうと思ひますのでよろしくお願ひ致します。
- ・こだわりのある父は人の話を聞かないところもあり、厳しく健康面だけを言わずに健康面は二の次にして雑談などで笑わせるユーモア性があると良い関係を築けると思ひます。
- ・時々予定を変更することがあるのですが、いつも対応していただきありがとうございます。
- ・毎週お世話になりありがとうございます。訪問看護・リハビリのサービスにはリハビリ・体調管理などいろいろな面においてアドバイスを頂き精神的にも心強く助かっております。家族としては本人ができる範囲で自分から積極的にリハビリをしてくれればよいと思ひますが、難しいですね。今後ともよろしくお願ひします。

#### ご意見・ご要望

- ・次月計画書の発行が最近段々と遅く感じています。20日までに届けて頂けたらと思ひます。看護師が訪問するようになり、まだ1度だけなので特別な思ひはありません。
- ・看護師さんの訪問を受けて4回になります。体調も見て頂きうれしく思っています。私のように病院の多くの科にかかっているものにとって、良い相談相手になっていただけるようにと考えています。ただ、私にとってリハビリに十分満足しているので国の考えている看護師さんの義務付け訪問の出発がどこにあったのか理解がいまだに十分とはいへません。
- ・訪看が義務付けされたのは、本人・訪問リハ・ケアマネなどから要望があったのでしょうか。（訪看・訪リハへの不満ではない）私としては訪看を入れるならば、訪問リハの時間や回数を工夫してほしいくらいです。
- ・やりたい希望とできることに困難？がみられる場合の対応に少し疑問を感じます。希望達成には段階を追って近づけるような積み重ねが必要。これは誰が考えることでしょうか？日頃の何気ない会話で元気をもらったり、知識を深めたり意義があることですが、まれに不信を感じる微妙な言葉が出る時があり。「年の差」や「受け身」または「制度」の所為なのかと時々考えています。
- ・足の方がかなり固くなっているような気がするのですが、リハビリ入院などできないでしょうか
- ・時間が少し足りないような気がするならない。